

## 主な受賞者の功績概要

東京都社会福祉大会知事感謝状受賞者代表

## ボランティアグループこだま

## 【功績概要】

平成4年より27年間、週1回金曜日の午後にレクレーション活動として17名の会員で手芸作品製作を行っています。

北区社会福祉協議会が運営する住民参加型有償在宅サービス「友愛ホームサービス」の協力スタッフが集い、活動の悩みなどを共有する交流会を実施したことを契機に設立しました。古布などを活用したりサイクル小物を作成・販売し、売上を寄付することで、社会福祉協議会を支える活動を継続し、北社協への寄附は総額280万円を超えます。社会福祉協議会以外にも他団体や災害時の寄附なども実績があり、各種施設での趣味活動の支援や、子どもたちへの体験学習などにも活動の幅を広げています。

会員にとって、作品作りからバザーやフェス等での販売に至るまで、自分たちが積極的に携わることが活動の大きなやりがいになっており、団体の長年に渡る活動功績により地域住民の信頼も厚く、根強い作品ファンも生まれています。

福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状受賞者代表

## 八王子自助具工房フレンズ

## 【功績概要】

八王子自助具工房フレンズは、オーダーメイドの自助具の製作及び普及啓発活動を東京都内で行っています。

自助具は、個人の症状、習慣や癖などに合わせることで求められるため、一人一人に合った快適な生活をサポートすることを目的として、依頼者本人の症状に合わせた自助具のオーダーメイド製作や、納入後の機能回復や症状変化に合わせた修正をアフターケアとして行っています。個人に合った自助具を活用することにより、日常生活の範囲が広がり、本人の自立促進を促し、家族や周囲の人々にも喜びを感じていただくことができます。

東京都八王子東特別支援学校では会員が専属で対応し、自助具の製作だけでなく、療育玩具の製作、改善修理も行い、児童生徒の教育活動にも貢献しています。

これらの活動や自助具について、東京都作業療法士会を始め、福祉関係のイベントにて普及啓発活動も行っており、今後も都民を支える継続した活動となることが期待されます。